
山口県子どもの生活実態調査

[支援者アンケート調査]

【調査のご協力をお願い】

日頃より、県政にご理解とご協力をいただき、厚くお礼申し上げます。

さて、我が国においては、少子高齢化、核家族化の進行とともに、子どもと子育て家庭を取り巻く環境は、著しく変化しています。

現在山口県では、このような状況を踏まえ、子どもたちの健康・食事のことや学校や友だちのことなど日常生活の状況を把握するため、県内の公立小学校5年生、中学校2年生とその保護者を対象に「山口県子どもの生活実態調査」を実施しているところです。

このたび、子ども食堂・地域食堂や子どもの学習支援等で活動されている支援者の皆様に、子どもや子育て家庭とのかかわりのなかで、子どもや家庭の置かれている状況や気がかりなことなど、ご意見をお聞きしたく調査を実施することとなりました。

お忙しいところ大変恐縮ですが、調査の趣旨をご理解いただき、調査にご協力いただきますようよろしくお願いいたします。

【ご記入にあたってのお願い】

- ◆ご回答にあたっては、特に説明のない限り、当てはまる項目を選び、その番号を○で囲んでください。
- ◆設問には、「あてはまるものすべてに○」、「いずれかに○」などと書いてありますので、それぞれの指示にしたがってご回答ください。
- ◆ご記入いただく設問もありますので、設問内容についてご記入ください。
- ◆ご回答いただいた調査票は、**12月16日(月)**までに以下の調査票返信先にメール(FAX可)にて返信してください。

■調査票返信先：山口県こども家庭課 Eメール：a11800@pref.yamaguchi.lg.jp
F A X : 083-933-2799

■お問合せ先：



山口県こども家庭課
青少年・家庭福祉班 担当：貞森
電話：083-933-2634 F A X : 083-933-2799
Eメール：a11800@pref.yamaguchi.lg.jp

問1 貴団体は、次のうちどのような支援をしていますか。あてはまるものすべてに○をつけてください。

- 1. 食事の提供
- 2. 学習支援
- 3. その他

問2 これまでの支援の経験から、困難な環境にある子どもは、どのような状況におかれていましたか。あてはまるものすべてに○をつけてください。

- 1. 食事が十分にとれていない
- 2. お風呂に毎日入っていない
- 3. 必要があるのに医療機関へ受診していない
- 4. 学力が低い
- 5. 学校で必要な学用品等を持っていない
- 6. 夜遅くに子どもだけで家にいる
- 7. 衣類が汚れていたり、サイズが合っていない
- 8. 虐待を受けている
- 9. 相談できる大人がいない
- 10. その他

問3 これまでの支援の経験から、困難な環境にある子どもの学習の習慣・意欲、進学・通学状況等について、思われることがありますか。自由にご記入ください。

問4 貴団体で実施している活動に対して、困難な環境にある子どもが参加しやすいような工夫をしていますか。工夫をしている場合は、その内容についてご記入ください。

問5 気になる子どもや保護者がいた場合、どのように対応していますか。あてはまるものすべてに○をつけてください。

- 1. 積極的に声をかけている
- 2. 様子を見守って、必要に応じて支援機関に相談している
- 3. その他

問6 地域の方々や学校等の支援機関から、子どもや保護者を繋いでもらった経験はありますか。いずれかに○をつけてください。

- 1. ある
- 2. なし

問7 (問6で「1. ある」と答えた方のみ) 子どもや保護者を繋いだ支援機関等はどちらですか。あてはまるものすべてに○をつけてください。

- 1. 民生委員・児童委員
- 2. スクールソーシャルワーカー
- 3. 市役所・町役場
- 4. 市町社協
- 5. 学校、保育所、幼稚園などの教育機関
- 6. その他

問8 これまでの支援の経験から、子どもや保護者から相談(経済的に苦しい、子育てに悩んでいる等)を受けたことはありますか。いずれかに○をつけてください。

- 1. ある
- 2. なし

問9 (問8で「1. ある」と答えた方のみ) 相談を受けて、どのような対応をされましたか。あてはまるものすべてに○をつけてください。

- 1. 民生委員・児童委員に連絡した
- 2. 市役所や町役場、市町社協に繋いだ
- 3. 学校、保育所、幼稚園などに連絡した
- 4. 相談機関の情報を提供した
- 5. 直接アドバイスした
- 6. その他

問 10 これまでの支援の経験から、困難な環境にある子どもやその保護者への支援にあたって、どのような点が困難であると感じていますか。あてはまるものすべてに○をつけてください。

1. 困難な環境にある子どもを発見する仕組みがない	6. 支援のために利用できる制度がない
2. 困難な環境にある子どもの繋ぎ先がわからない	7. その他
3. 保護者との接触、信頼関係づくりが難しい)
4. 子どもとの関わりが難しい	
5. 支援者同士の連携が難しい	

問 11 これまでの支援に対し、どのような効果があったと思いますか（子どもの様子の変化など）。自由にご記入ください。

--

問 12 支援を行う上で、県や市町に求めること（施策や役割など）はありますか。いずれかに○をつけてください。

1. ある	2. なし
-------	-------

問 13 （問 12 で「1. ある」と答えた方のみ）県や市町に求めることを、自由にご記入ください。

--

問 14 その他、困難な環境にある子どもやその家庭への支援について、ご意見やご提案などがありましたら、自由にご記入ください。

--

ご協力ありがとうございました。12月16日(月)までに返信してください。